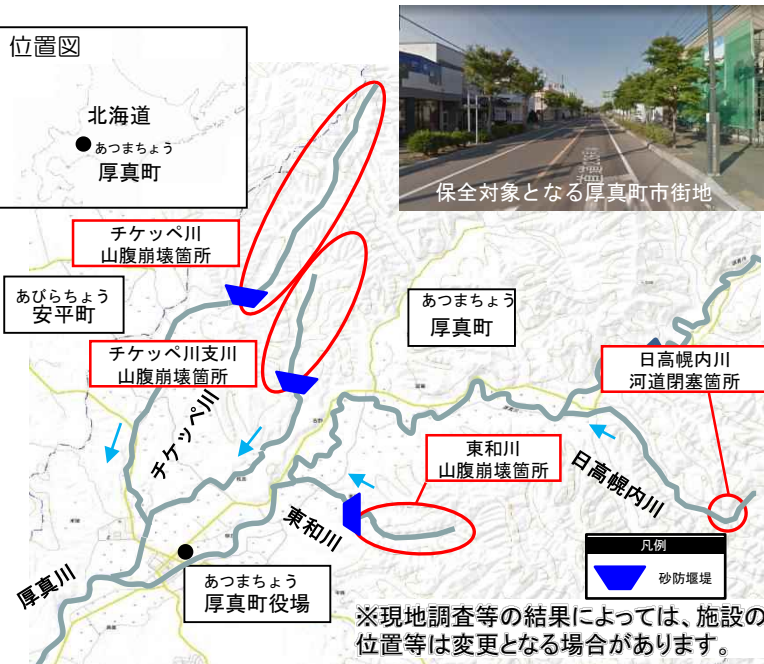


# 平成30年北海道胆振東部地震により発生した土砂災害に対して 直轄砂防災災害関連緊急事業を実施します

平成30年北海道胆振東部地震により厚真川水系チケッペ川、東和川の河道内に堆積した不安定土砂等の再移動による二次災害を防ぐための緊急的な砂防工事を実施します。また、大規模な河道閉塞が発生した日高幌内川における対策を推進します。



## 被害概要等



チケッペ川の山腹崩壊状況

日高幌内川の河道閉塞状況及び対策イメージ

## 緊急的な砂防工事のイメージ

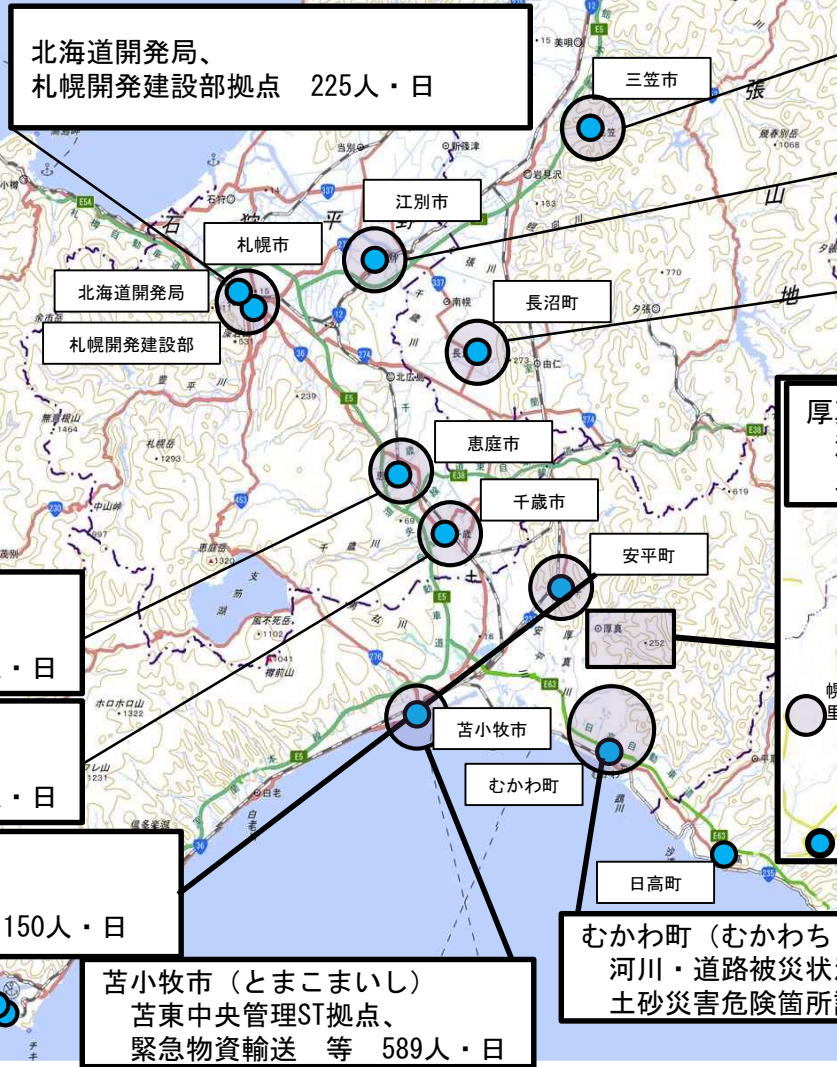


- 平成30年北海道胆振東部地震の土砂災害による被害状況
  - ・死者36名 等
  - ・震度7を観測した厚真町では山腹崩壊が多数発生。
  - ・日高幌内川では大規模な河道閉塞が発生。チケッペ川、東和川においても大規模な山腹崩壊が発生しており、今後の降雨等によっては不安定土砂の再移動による土砂流出や洪水などによる二次災害のおそれがある。
- チケッペ川、東和川での主な対策  
砂防堰堤等
- 日高幌内川での主な対策  
水路工、遊砂地等  
地質調査、水路工整備のための堆積土砂掘削等(10/2公表済)

北海道胆振東部地震 TEC-FORCE活動箇所 平成30年10月15日現在（延べ人・日）

TEC派遣状況

厚真町	: 569人・日
むかわ町	: 77人・日
安平町	: 150人・日
三笠市	: 112人・日
千歳市	: 24人・日
恵庭市	: 12人・日
長沼町	: 12人・日
江別市	: 4人・日
日高町	: 3人・日
苫小牧市	: 589人・日
北海道開発局、札幌開発建設部、 室蘭開発建設部	: 259人・日
厚真町、安平町ほか(へり調査)	: 53人・日
計	: 1,864人・日



北海道開発局、  
札幌開発建設部拠点 225人・日

三笠市

三笠市（みかさし）  
河川・道路被災状況調査、  
土砂災害危険箇所調査 等 112人・日

江別市（えべつし）  
道路被災状況調査 4人・日

長沼町（ながぬまちょう）  
河川被災状況調査、  
土砂災害危険箇所調査 等 12人・日

厚真町（あつまちょう）  
河川・道路被災状況調査、  
土砂災害危険箇所調査 等 569人・日

恵庭市（えにわし）  
道路被災状況調査、  
土砂災害危険箇所調査 等 12人・日

千歳市（ちとせし）  
河川・道路被災状況調査、  
土砂災害危険箇所調査 等 24人・日

安平町（あびらちょう）  
道路被災状況調査、  
被災建築物応急危険度判定 等 150人・日

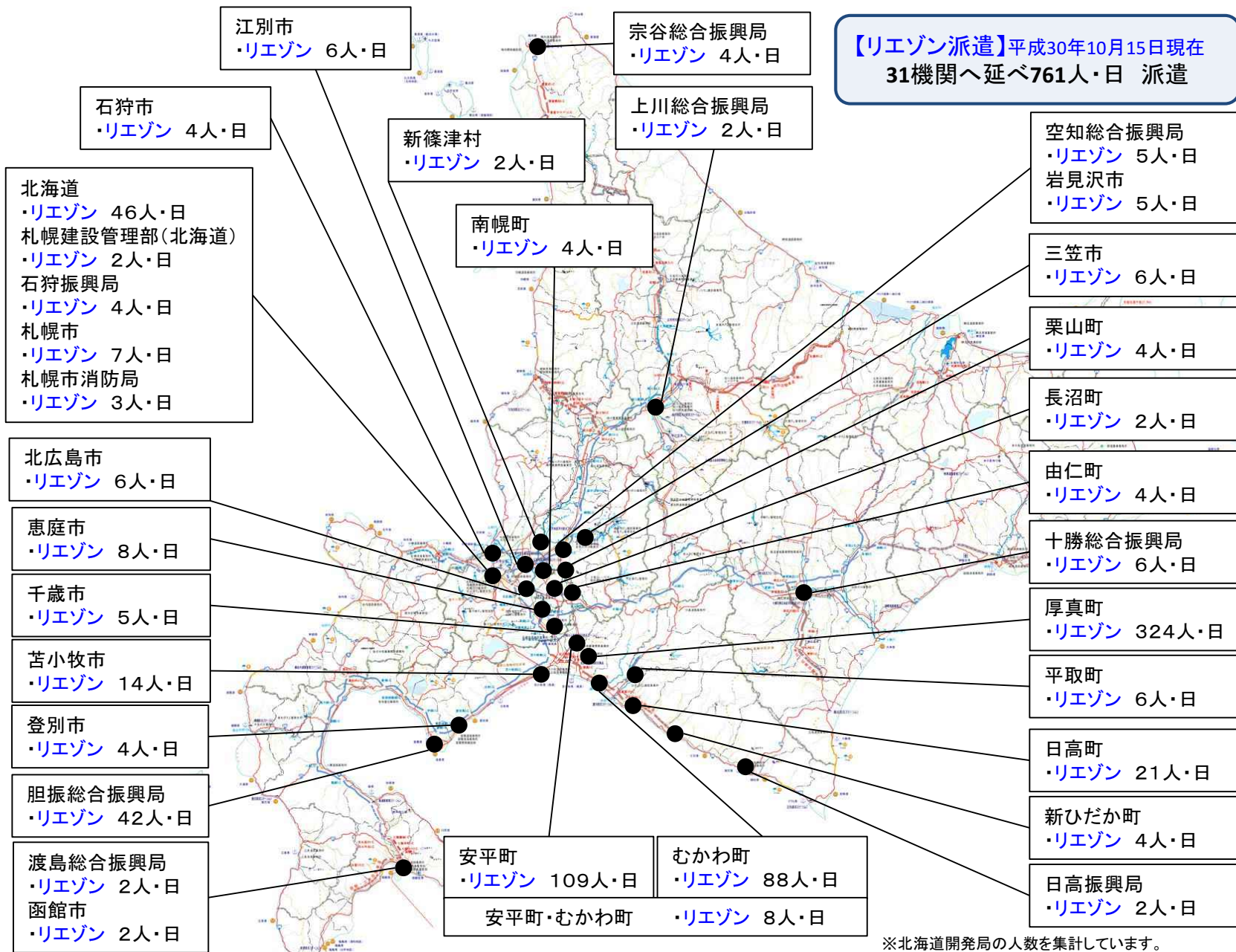
むかわ町（むかわちょう）  
河川・道路被災状況調査、  
土砂災害危険箇所調査 等 77人・日

苫小牧市（とまこまいし）  
苫東中央管理ST拠点、  
緊急物資輸送 等 589人・日

日高町（ひだかちょう）  
給水支援 等 3人・日

室蘭開発建設部 34人・日

※北海道開発局及び各地方整備局の人数を集計しています。  
また、人数は速報値であり、今後変更の可能性があります。



※北海道開発局の人数を集計しています。  
また、人数は速報値であり、今後変更の可能性があります。

## TEC-FORCEの派遣



被災調査(道路)  
(安平町)



土砂撤去作業  
(厚真町)



自治体へ被災調査報告  
(安平町)



液状化被害に関する専門家チームの派遣  
(札幌市)

## リエゾンの派遣



被災箇所の情報収集  
(安平町)



関係機関と打合せ  
(厚真町)



## 被災地への給水支援



給水支援（安平町）

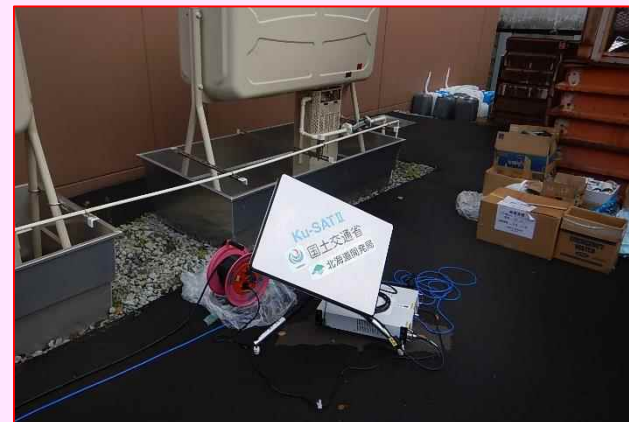


給水支援（日高町）

## 被災地への災害対策用機械の派遣



照明車による夜間作業支援



Ku-SATによる映像配信（安平町）

○北海道胆振東部地震の被災地支援のため、北陸地方整備局所属の大型浚渫船兼油回収船「白山」が9月8日に苫小牧港へ入港し入浴・洗濯・給水・重油支援等を9月16日までの9日間に渡り行いました。

○16日までの支援累計実績 入浴支援:123人、洗濯支援:56回 給水支援:32,113ℓ 重油支援:11.5kL  
支援物資運搬:飲料水(ペットボトル) 3,030L 非常食約3,000食(アルファ米、パン等)



車両への支援物資積込み



給水支援



白山からの給油(重油支援準備)  
(むかわ町避難所「道の駅 四季の館」へ)



入浴支援



洗濯支援



被災地での重油支援  
(むかわ町避難所「道の駅 四季の館」)